

よこはま動物園ズーラシア オカピの「ルル」が死亡しました



元気なころの「ルル」

よこはま動物園で飼育していたオカピの「ルル」が死亡しましたので、お知らせします。

○オカピ「ルル」

- | | |
|----------|--|
| (1) 性別 | メス |
| (2) 誕生日 | 平成15年10月21日(17歳11か月) |
| (3) 死亡日時 | 令和3年9月21日(火)午前8時半頃死亡確認 |
| (4) 死因 | 消化器障害による誤嚥 |
| (5) 経過 | 令和3年9月19日の夕方から食欲がなくなり、獣医師と相談しながら様子観察を続けていましたが、21日の午前8時半頃死亡を確認しました。 |

●「ルル」のプロフィール

日本に初めてやってきた2頭のオカピから、平成15年にズーラシアで誕生しました。体格が良く、物怖じしない性格で、飼育員が作業中に後ろから長い舌で顔や髪の毛を舐めて驚かすいたずらなどころがありました。「ルル」という名前は、オカピの生息地であるコンゴ民主共和国の言葉で「真珠」という意味です。

献花台について

令和3年9月28日(火)～10月10日(日)の期間、オカピ屋内展示場に献花台を設置します。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■オカピについて

和名	オカピ
英名	Okapi
学名	<i>Okapia johnstoni</i>
分類	鯨偶蹄目 キリン科
分布	コンゴ民主共和国の中央および北東の熱帯雨林
生態	1901年にイギリスの探検家ハリー・ジョンストン卿によって発見されました。外見からシマウマの混雑種に間違われることが多いですが、キリン科に属する原種の動物です。熱帯雨林で生息しており、長い舌で木の葉をたぐり寄せて食べます。雌のほうが雄よりもやや体が大きく、雄には皮膚で覆われた2本の短い角があります。
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN) : 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	3頭 (オス2頭、メス1頭) ※今回死亡した個体を含まず
国内飼育園館	3園館 5頭 (オス4頭、メス1頭) ※令和3年9月21日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30~16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29~1/1 ※9/15~10/18 無休
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・入園には、整理券の事前予約が必要となります。
- ・1日の入園者数を8千人程度に制限します。
- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。